

La Estación

ラ・エスタシオン
スペイン語で、局や駅の意。当誌が県内の国際交流・協力情報の発信地として、広く親しんでいただけるようお願いを込めてつけました。

Event Calendar1

8~9月

大分の国際交流団体の紹介.....2

大分ハヤンホンゴル交流協会

JICAデスク大分からこんにちは.....2

「隊員インタビュー」

私たちの声を聞いてください!.....3

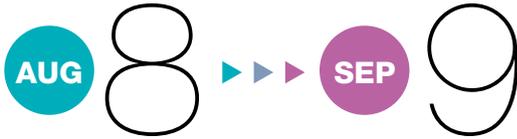
ニコール フリン 氏

Information.....3

万国旗の貸出し

おおいた国際交流プラザより.....3

「プラザが交付している2種類の補助金を知っていますか？」



プラザのカウンセリング・各種相談のご案内

中国語無料相談

毎週木曜日
 時間：10：00～13：00 会場：国際交流プラザ
 予約：不要 相談料：無料
 相談員：兒玉 文玉（こだま うんゆう）
 ※県内在住中国語圏の方のための無料相談です。

タガログ語無料相談

毎月第1土曜日と第3火曜日
 時間：13：00～16：00 会場：国際交流プラザ
 予約：不要 相談料：無料
 相談員：吉武 ロドラ（大分県フィリピン友好協会 会長）
 ※県内在住フィリピン人の方のための無料相談です。

在住外国人のための無料相談

毎月第3水曜日
 時間：13：00～16：00 会場：国際交流プラザ
 予約：不要 相談料：無料
 ※ただし、日本語、英語以外による相談は、通訳手配のため、2日前までに要予約。
 相談員：伊藤 精（行政書士）
 ※県内在住外国人の方のための無料相談です。

入国・在留国籍手続無料相談

毎月第1日曜日
 主催：外国人 Life Support 時間：13：00～16：00
 会場：国際交流プラザ 予約：必要 相談料：無料
 対応言語：日本語・英語
 ※主として法律相談ですが、それ以外の内容でもお困りの場合はご来館ください。また、相談内容が外にもれることはありません。お知り合いの外国籍の方がトラブルや悩みを抱えている場合には、その方にぜひお伝えください。

在住外国人のための無料健康相談

偶数月第3火曜日
 主催：大分県済生会日田病院 時間：14：30～15：30
 会場：国際交流プラザ 予約：不要 相談料：無料
 ○健康が不安、どこに相談すればいいの？
 ○体調が悪いけど、医療費の支払いが心配。
 県内在住外国人で、低所得（住民税非課税世帯等）の方、失業等による急な所得低下の方、DV被害の方、医療費にお困りで病院を受診できない方、医療や福祉に関する相談など、ぜひご利用ください。
 ※健康保険証をお持ちの方は、当日持参してください。

おおいた国際フェスタ2014

～世界をまるごと体験しよう!!～

平成26年10月26日(日) 11～16時

場所：iichiko総合文化センター1階アトリウムプラザ

年に一度のお祭り『おおいた国際フェスタ』を今年も開催します！

このフェスタは、日本や世界の国々の文化、音楽・民族舞踊や食べ物などを実際に体験できるイベントです。

いろいろな国の人たちと交流して楽しんでみませんか？

ぜひ、ご来場ください♪

(詳細は「ラ・エスタシオン」VOL.51にて)



AUG

2日(土) タガログ語無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

3日(日) 入国・在留国籍手続無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

7日(木) 中国語無料相談

時間：10:00～13:00 会場：国際交流プラザ

14日(木) 中国語無料相談

時間：10:00～13:00 会場：国際交流プラザ

19日(火) タガログ語無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

19日(火) 在住外国人のための無料健康相談

時間：14:30～15:30 会場：国際交流プラザ

※健康保険証をお持ちの方は、当日持参してください。

お問合せ：大分県済生会日田病院 TEL 0973-24-1100

20日(水) 在住外国人のための無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

21日(木) 中国語無料相談

時間：10:00～13:00 会場：国際交流プラザ

28日(木) 中国語無料相談

時間：10:00～13:00 会場：国際交流プラザ

SEP

3日(水) 大分県国際交流研修会

県内の自治体職員及び国際交流団体を対象に、多文化共生をテーマとした国際交流研修会を開催します。今年度も、地域国際化推進アドバイザーをお迎えし、多文化共生のための施策やその方法についてお話を伺います。

時間：14:00～16:00

会場：iichiko総合文化センターB1F【映像小ホール】

4日(木) 中国語無料相談

時間：10:00～13:00 会場：国際交流プラザ

6日(土) タガログ語無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

7日(日) 入国・在留国籍手続無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

11日(木) 中国語無料相談

時間：10:00～13:00 会場：国際交流プラザ

16日(火) タガログ語無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

17日(水) 在住外国人のための無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

18日(木) 中国語無料相談

時間：10:00～13:00 会場：国際交流プラザ

25日(木) 中国語無料相談

時間：10:00～13:00 会場：国際交流プラザ

大分の国際交流団体の紹介

「大分バヤンホンゴル交流協会」

■モンゴルの「バヤンホンゴル」には、日本語を学ぶ学校があります
 モンゴルの首都・ウランバートルから南西に約600km走りますと、バヤンホンゴル郡の中心街が見えてきます。この一角に「総合生協学校」と名付けられた小・中・高一貫教育の学校が立ち並び、毎日600名近い子どもたちの元気な声が響き渡っています。この「総合生協学校」は、2006年に大分県総合生協の寄付により開校、そして2010年には旧大分県勤労県民共済会の寄付を元に増築され、日本語や日本文化も教育に取り入れるなど、特徴ある学校として子どもたちの成長はもとより、地域社会にも大きく貢献しています。

■大分とモンゴルの交流を受け継いで誕生しました

1986年に発足した「大分モンゴル親善協会」は多くの成果を挙げて2006年に解散しましたが、特に貢献のあった教育分野での継続支援の要望が多方面から寄せられ、2012年12月に「大分バヤンホンゴル交流協会」が設立されました。

■両国、2つの県の子どもたちの健全な育成に貢献していきます

2013年4月、「総合生協学校」の子どもたちや先生等20名が大分を訪れ、大分の子どもたちとの文化交流を中心に多くの県民とのふれあいの時間を共有することができました。

「大分バヤンホンゴル交流協会」は、微力ですが「総合生協学校」で学ぶ子どもたちの支援や両国の相互交流を通じて、子どもたちの健全育成に寄与してまいります。

■子どもたちに確かな未来を約束する教育へのお手伝いです

教育は、人として生きていくためには必要不可欠であると同時に、全ての子どもたちには受ける権利があります。その権利

■理事長 亀山 哲

■住所：大分市大字竹中上長谷613-1「やすらぎ霊園内」

■TEL：097-598-0100

■FAX：097-598-0101

が活かされるように、わずかでも手を差し伸べたいと願い私たちは行動しています。

■ぜひ、モンゴル留学生との交流会においでください

今、大分県内ではAPUを中心に20名を超えるモンゴルからの留学生が学んでおり、「大分バヤンホンゴル交流協会」は今年度の事業で留学生との交流を予定しています。

特に料理教室や語学教室は、モンゴル・日本両国の料理と語学を学ぶ中から、より交流を深める機会として設定しました。一生懸命頑張っている留学生とのふれあいは、私たちにも勇気や希望を与えてくれます。この機会にぜひ、あなたも参加しませんか？お気軽に上記までお問い合わせください。お待ちしております!!



大分県から派遣されている青年海外協力隊（20歳から39歳まで）は13名、シニア海外ボランティア（40歳から69歳まで）は3名、合計16名の方々が活動しています。（2014年7月9日現在）今回は、2013年9月からカンボジアで青年海外協力隊として活躍している井上理美（いのうえさとみ）さん（宇佐市出身）の現地の生の声をお届けします。

■はじめまして、タケオより

スオスタイ！カンボジア南部の稲作地帯タケオよりこんにちは。青年海外協力隊の井上理美です。

私が住んでいるタケオとは一体どんなところなのかというと、州都タケオ市へはカンボジアの首都・プノンペンから南に約80km、2号線でまっすぐ南下すること2～3時間。広大な平野に水田が延々と広がる、自然豊かな温かい土地です。

私の配属先の、タケオ州水資源気象局は、主に河川や稲作のための灌漑水路等といった州内の水資源の管理と、雨量観測を含めた気象データの収集等を行っている公的機関になります。職員の年齢構成は40代～50代なのですが、30代が空白の状況。これは、ポルポト時代の暗い影です。こんな、田園が広がる平和な地域で、どうしてあのような殺戮が行われたのか、ふと、悲しみに襲われることがあります。

ここでの私の任務は、稲作のために灌漑を利用している農民の水利組合を支援することです。はたして、どんな活動になるのだろうか…?? 大きな問題を抱えている水利組合の活動を活性化させるために私が草の根でできることって何なのだろう…?

問題を解決するためには、色々な視点で物事を捉えることが大切で、これはやっぱり村に入っていくとわからない！そして「村人になって村の状況を知ること！」。青年海外協力隊として、村に入り込んでしっかり声をくみ上げていくことが私の当面の任務です。



プノンチソーの遺跡から見える田園風景



メコン河の船上生活者の舟にて（左が井上さん）

知識だけでなく、どんな人の声にも耳を傾け、謙虚に一つひとつを一生懸命頑張りたいと思います。エイエイオー！続く…

井上さんの奮闘記「タケオだより」は、JICA九州のホームページに掲載中！

<http://www.jica.go.jp/kyushu/index.html>



JICAデスク大分 国際協力推進員 渡辺了孔
 〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター地下1階 おおいた国際交流プラザ内
 TEL：097-533-4021 FAX：097-533-4052 E-Mail：jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp
 JICA九州Facebookページ <https://www.facebook.com/jicakyushu>

よりよい明日を 世界の人々と



わたしたちの声を聞いてください!



「大分県の思い出」

大分県に来てから、2年間半があっという間に経ってしまった。7月末に母国のオーストラリアに帰国するが、大分県で体験したことは一生忘れられない。

今まで大分県で体験したことを振り返ってみると、仕事関係でもプライベートの用事でも県内外様々なところに行けたことがとてもラッキーだと思う。

「魅力体感ツアー」という事業で豊後高田、宇佐、佐伯、湯布院などに行って地元の人と触れ合うことができてとても嬉しかった。昨年、「いなか暮らしの本」という情報誌の「住みたい田舎のベストランキング」特集に、日本1位に選ばれた豊後高田市の地元のそばレストランで、そば打ち体験ワークショップに参加した。他にも湯布院の箸作りのワークショップに参加して大分県産の木材を使ってマイ箸を作った。やはり、自分の手でものを作ることは印象に残ると思う。そばはその場で食べてしまったが、マイ箸はオーストラリアに持って帰れるから、使うたびに大分県のことを思い出さだろう。

また、私は甘いものが楽しめる遊びが好きなので、プライベートの遊びで特に楽しかったのは、いちご狩りとソフトクリーム・ラリーだった。

今年は2回いちご狩りをして、1回目が大分市内のいちご農園で2回目が宇佐市のいちご農園であった。

ソフトクリーム・ラリーは、毎年竹田市で開催される「ソフトクリーム王国たけたスタンプラリー」のことである。竹田市内の23店舗に、ラムネソフト、コーンソフト、ほうれん草ソフト、ワインソフトなどのユニークな味があって23個のスタンプを集めた人が「竹田ソフトクリーム大使」

ニコール フリン 氏 (オーストラリア)

に認定され、ピンバッジをもらえる。スタンプを集めようとしていた友達と一緒に1日で8か所のお店を回って、8つのソフトクリームを食べた。

そのうちの2か所には温泉施設もあって、ソフトクリームを食べながら足湯を楽しむことができた。

オーストラリアは日本と違って、フルーツ狩りはあまり人気がなくて、ソフトクリームというとバニラ味ぐらいしかない。

そのためこのような体験が私にとってはとても貴重な思い出になった。



Information

「万国旗の貸出し」

おおいた国際交流プラザでは、無料で国旗の貸出しをおこなっています。

「イベントで飾りたい!」「学校での授業で使いたい!」「地域の催し物で使いたい!」などなど。ぜひお気軽にお問い合わせください。

使用料	無料
貸出期間	2週間
貸出最大本数	1本 15m×5本
対象	貸出時、返却時にプラザに来ることができる個人・団体。

※お貸した国旗を破損・紛失させた場合は実費にて請求させていただきますのでご了承ください。

※万国旗に関する詳細・申込書はプラザホームページでもご覧いただけます。

<http://www.oitaplaza.jp/japanese/bankoku>

問合せ：おおいた国際交流プラザ
TEL 097-533-4021 MAIL in@emo.or.jp



おおいた国際交流プラザより 「プラザが交付している2種類の補助金を知っていますか?」

おおいた国際交流プラザでは、2種類の補助金を県内各団体に交付しています。

1つ目は「国際交流団体等活性化事業補助金」。これは国際交流団体などによる国際交流や多文化共生等の活動への助成を通じ、その活動の活性化や支援を行い、草の根レベルでの多文化共生の普及を図る目的で行っているものです。今年度は4月25日に県内10の国際交流団体に補助金を交付し、各団体が国際交流、多文化共生に関するイベントや事業を実施しています。

2つ目に「スポーツ団体活動活性化事業補助金」。地域のスポーツ振興や青少年の健全育成、また、地域住民の社会参加の促進に寄与する取り組みをしている県内スポーツ団体に対して交付を行っています。今年度、交付が決定したのは14団体です。6月17日に交付式が行われ、現在様々な活動を行っています。

今年度の募集は2つとも終了しましたが、興味のある団体は来年度ぜひ応募してみてくださいはいかがでしょうか?



おおいた国際交流プラザ

La Estación ラ エスタシオン 2014 Vol. 50

発行日 平成26年8月1日(奇数月未発行予定)
編集・発行 (公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
おおいた国際交流プラザ

〒870-0029 大分市高砂町2番33号 スペース ビー
iichiko総合文化センター地下1階 iichiko Space Be内
開館時間: 9:30~19:00
閉館日: 日曜日・祝日及び第2・4月曜日とその翌
の土曜日 ※ただし閉館日が祝祭日の場合はその翌日
TEL: 097-533-4021 FAX: 097-533-4052
E-mail: in@emo.or.jp Twitter: @oitaplaza
Facebook: おおいた国際交流プラザ
URL: <http://www.oitaplaza.jp/>

